

防災意識を高める 地域と連携し訓練

深谷明戸中

深谷市立明戸中学校で1日
に地域と連携した防災訓練が



行われた。同校の1、2年生
約50人が参加し、防災意識を
高めた。

明戸小・中学校を支援する
住民組織「明戸学校支援地域
本部」と合同で実施し、今年
で15回目。地元消防団、学校
運営協議会、自治会役員など
と地域ぐるみで取り組み、訓
練内容も地元消防団と会議を
毎年行って決定している。

生徒たちは地元消防団の指
導を受けながら、水消火器を
使った初期消火訓練、自動体
外式除細動器（AED）を使

応急救命訓練を行う生徒ら―深谷
市立明戸中学校

った応急救命訓練、水害に備
えた土のう訓練を行った。

2年生の村田聡亮さん(14)
は「心肺蘇生は思った以上に
力が必要で、いい経験になっ
た」と話していた。

(桜井和憲)